

2021年9月8日

日本歯科大学校友会

## 2021 年度ポストグラデュエート・コース変更のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、BコースとCコースはオンライン開催になりました。Aコースの多摩クリニックによる「在宅歯科診療とミールラウンド&カンファレンスの進め方のコツ」は従来どおりの対面による講演ですが、すでに申込は終了しました。

Bコースの生命歯学部歯科矯正学講座・附属病院 矯正歯科による「とりくみやすいM.T.M.の実践」は事前に参加者に実習模型を郵送し、オンラインでの実習を行います。

Cコースの生命歯学部接着歯科学講座・附属病院ホワイトニング外来による「スキルアップ！ 審美治療最前線 ～接着からホワイトニングまで～」は実習が中止となり、オンラインによる講演となりました。

下記の要領および内容で行います。

1. 受講資格：校友会会員、本学教職員、その他会員紹介者  
(ただし定員超過の場合は会員を優先)
2. 申込方法：いずれかの方法でお申込みください。  
校友会ホームページ <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>  
ポストグラデュエート・コース申込フォームより  
(※申込と振込が確認できた方からの先着受付となります。)
3. 受講料：コース毎に異なりますのでご確認ください。
4. 申込期間：※定員になり次第、締め切ります。

	締切
Aコース	終了しました
Bコース	10月26日(火)
Cコース	10月31日(日)

5. 受講票：開催1週間前までに詳しいご案内と受講票、Zoom参加URLを登録メールに送信します。
6. 修了証：受講終了後に郵送します。
7. その他：キャンセルされる場合、受講料の返金はいたしません。ただし事前にご連絡があれば、代理人の受講を認めます。ただし、オンライン開催に変更によるキャンセルは返金いたしません。  
日本歯科医師会生涯研修事業に認定されておりますので申込用紙にICカード番号をご記入ください。

8. 問合せ先：日本歯科大学校友会学術委員会  
〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20  
Tel：03-3261-8971 / Fax：03-3264-8745  
e-mail：[jimu@koyu-ndu.gr.jp](mailto:jimu@koyu-ndu.gr.jp)

東京

Bコース

## とりくみやすい M.T.M. の実践

【担当】 生命歯学部 歯科矯正学講座 教授 新井 一仁  
附属病院矯正歯科 准教授 小林 さくら子

【開催日時】2021年11月23日(祝) 10:00~16:45  
オンライン開催

【受講料】 50,000円(教材費を含む)(校友会会員以外 60,000円)

【定員】 10名

【概要】

M.T.M. (Minor Tooth Movement)とは、“限局矯正治療”と和訳され、わが国で広く知られています。

M.T.M.は全顎的な矯正治療とは異なり、少数歯のみを移動させることを目的とすることから、矯正歯科治療の経験が少ない歯科医師にとっても、比較的臨床に導入しやすいと認識される傾向にあるようです。しかし、移動させる歯が少数であるために、固定源について十分な検討を行わないと不本意な結果を招く恐れがあります。

そこで、本コースでは、これから M.T.M.を始めたいと考えている一般歯科医の先生方を対象として、日常臨床でよく遭遇する2症例について、M.T.M.を実施するうえで知っておきたい基礎知識から応用例に至るまで、講義と実習を交えながら解説いたします。

(研修単位:12)

東京

## Cコース

### スキルアップ！ 審美治療最前線

～接着からホワイトニングまで～

【担当】 生命歯学部接着歯科学講座 教授 奈良陽一郎  
附属病院ホワイトニング外来 准教授 石川 明子

【開催日時】 2021年11月28日(日) 10:00～16:30

オンライン開催

【受講料】 20,000円(教材費を含む)(校友会会員以外 30,000円)

【定員】 30名

#### 【概要】

今回、審美治療として数ある治療法の中から、接着修復とホワイトニングを取り上げスキルアップにつながる臨床のコツについて解説します。

社会的な審美性要求が高まる現在、MI 歯冠色修復の代表格であるコンポジットレジン直接修復をはじめ、CAD/CAM 修復などの適切な理解が改めて求められています。これらメタルフリー審美修復は、接着が決め手となり、予後を左右します。そこで材料毎に異なる取扱い、市場に溢れる製品の特徴や性能の紹介、クリニカルポイントや勘所について示しながら、確実な審美性接着修復のコツを解説します。

また、歯質を切削することなく薬剤で歯の色調を改善できるホワイトニングは、若い人だけでなく、アンチエイジングとしての需要が増加しています。しかし、細心の注意を払わないとトラブルが発生することがあり今回、『トラブルを起こさないホワイトニング』というタイトルでホワイトニングのトラブル回避方法や特定商品取引法(特商法)についても解説します。

当初予定をしていた実習ですが、コロナウイルス感染症拡大防止のため対面式・集合型の実習ができなくなりオンライン方式となりました。今回は『知っておきたい歯の色の知識』・『臨床例とクリニカルポイント』というタイトルで現在市販のホワイトニング材の特徴・カスタムトレーの形状の使い分けなど臨床例を供覧しながら説明いたします。

(研修単位:11)